



「きらりと光るまちの人」
SMILE UP!

Vol.64 **田中 沙弥佳** さん
TANAKA SAYAKA

ガラス文化をもっと盛り上げたい!

Q ガラスに興味を持ったきっかけは?

A 昔から砂場とか粘土とか、手を汚して何かを作るのが好きでした。最初は陶芸に興味があったんですが、美術大学でガラスの勉強をするうちに面白さに惹かれました。

Q 田中さんが感じるガラスの魅力は?

A 熱すると柔らかく冷めたら割れる繊細さや、透けて見えるという陶芸にはない特徴等ガラスそのものが持つエネルギーが私にとっての魅力です。私はガラスで何かを表現するというより、そんな本質的な素材が持つ強みを作品で見せたいと思っています。

Q 大変なことは?

A 高温で触ることのできないガラスで思ったような作品を作るのはやはり難しく、練習と経験が大事です。完成後に温度差で割れたりひびが入ったりして悲しくなることもありますし、火傷等のけがをすることもあります。

Q やりがいは?

A きららガラス未来館では、自分の好きなものを教えることができ、感動を共有できて、いろんな方とお話できることに幸せを感じています。あとは体験に来た子が親になり、自分の子どもを連れてまた体験に来てくれたら、とても嬉しく思います。

Q これからの展望は?

A ガラスを身近に感じ、親しみを持ってもらえるよう、市内の様々なイベントに出展する等して、作品を見てもらえる機会を増やしたいです。また、今年は夏に「第10回現代ガラス展 in 山陽小野田」も開催されます。みなさんに市のガラス文化を楽しんで欲しいです。

Profile・きららガラス未来館に勤務するガラス作家。東京都出身。昨年6月、富山県から移住。未来館で来館者への説明や体験のサポートをし、業務時間外に自分の作品を制作している。趣味は登山、自然の中で体を動かすこと、神社巡り等。スマイルプランナー No.364。活動の内容は市HPをご覧ください▶



▲小学生のガラス制作体験をサポート ▲田中さんの作品

「みんなの笑顔」の写真を募集!



【応募方法】①写真(プリントしたものまたはデジタルデータ)②応募者の氏名(掲載はペンネームでも可)③作品名または15文字程度のコメント④応募者の連絡先(昼間連絡のとれる電話番号)
〒756-8601 山陽小野田市役所
シティセールス課広報係 ☎82-1148



ペンネーム てんてん
この笑顔たまらんー♡



ペンネーム 関門ジャック会
また一緒に遊ぼうね!